

No. 1866
2023年
11月27日
月曜日発行

ひろしま北 民商ニュース

発行所 広島北民主商工会
広島市安佐南区緑井
6丁目12番10号
TEL 879-4060
FAX 879-4064
E-mail: kitaminsyou@yahoo.co.jp

自主記帳・自主計算
自主申告を貫こう!



県連「民商大好き交流会2023」

商売と税金をテーマに交流 税務調査対策も寸劇で

広島県商工団体連合会(県連)は11月18日(土)〜19日(日)の両日、神田山荘を会場に「民商大好き交流会2023」を開催しました。

「さない運動」の3つで、間に分散会を挟んで意見交換もしながら、充実した交流会となりました。

民商の魅力ももっと知って

広島北民商からは婦人部役員や、安古市中支部、高陽支部なども参加の呼びかけに、12名の参加となりました。全体では59名の参加でした。

- ① 「商売を語る会」
- ② 「SNS活用」
- ③ 「自主計算活動と、不当な税務調査を許さない運動」

「インボイス学習会を要求運動部や支部の仲間と開催している」「支部で会員を訪問して、様子を聞くように



県内の各民商から多くの参加がありました



している」など、民商の活動でもがんばっている様子が元気に語られました。

② 「SNS活用」では、『商売に活かせるSNS活用』をHP制作業を営む黒田さん(広島民商)が、『民商の活動を紹介するSNS活用』を寺田県連事務局長が、それぞれ紹介しました。

2日目の③ 「自主計算に磨きをかけ、不当な税務調査を許さない運動」では、インボイスと税務調査の現状について解説があり、続いて税務調査の対応と民商の対策会議の様子を寸劇で紹介。さらに3名のパネリストを中心に自主計算活動についても交流しました。

寸劇は広島北民商が中心となり、横畑さん伊勢さん、大久保さんが出演。税務調査への対応方法、支部や税金対策部で開く対策会議の様子などを実演しました。参加された方も熱心に見ていただき、少しでも参考になればと思います。

続く、パネルディスカッションには大久保さん(副会長、可部亀山支部長)が参加。27



SNS活用(上)。税務調査と対策会議の様子を再現した寸劇(下)も。



年続く法人集団申告の活動では「税対部員が毎月呼びかける中で、法人の会員の意識も変わってきた。税務相談を会員みんなで学んで行く必要がある」と訴えました。一緒に登壇した三原民商の会員さんが自主記帳・自主計算を頑張っているとの報告も受け、コーディネーターの藤井県連副会長(福山民商)が、「私たちが中小業者はインボイスという地獄の門をくぐらされた。自主計算の運動をつらぬくとともに、インボイス廃止の運動も強めていきましょう」とまとめられました。

組織教宣部の伊村部長(副会長、安古市中支部長)は「会員訪問を通してインボイスで困っている状況も沢山出てきた」と報告すると、他の参加者からも「役員が相談に乗ってあげられるようにしよう」、「前向きな活動になるように、できる人ができる事を明るく取り組めるよう心がけている」などの意見も出されました。交流会に両日参加した久村会長は「コロナ

広島銀行と懇談

融資や経営相談などで、要望や銀行独自の取り組みなど交流

(裏面で紹介)

インボイス実務学習会

請求書・領収書の書き方、帳簿の付け方、消費税申告の特例など、一緒に確認しましょう!

日時: 11月28日(火) 昼2時・夜7時、民商事務所

※ 法人学習会も兼ねておこないます。

【陶山記】

禍から、物価高騰、インボイスで、中小業者には3重苦です。改めてインボイス廃止の運動を強めて続けて行かないといけない」と決意を語られていました。そして「コロナ禍もあり、会員や役員さんの民商活動への参加が少なくなっていますので、ぜひまた参加してもらいたいと思います」と話されています。商売と税金をテーマに交流会となりました。